



華やかなアートでまちに賑わいを！

まちなかアートデザインコンテスト@高円寺

明日、平成27年12月1日から28年1月22日まで、JR高円寺駅周辺にある配電用地上機器（通称：トランスボックス）に施すデザインを募集します。デザインのテーマは約100万人の来場者を誇る「東京高円寺阿波おどり」と、座・高円寺やライブハウス、古着屋など、さまざまな文化・芸術を発信し続ける魅力的なまち「高円寺の文化」です。今回の募集は、高円寺らしいデザインをトランスボックスに施すことで、高円寺の魅力をPRし、多くの人をまちへ呼び込み、活気づけることを目的としています。

トランスボックスは、地上に箱型の機器を設置して、家庭などへの電力供給をするもので、電柱に変わって電力を供給することから、街並みの景観の向上につながり、国土交通省でも推進している施策の一つです。しかし、トランスボックスは、落書きの被害に遭うこともあり、今年2月に行った調査では、高円寺駅周辺に60基あるトランスボックスのうち、18基で落書きをされていることが分かりました。

そこで、特定非営利法人東京高円寺阿波おどり振興協会は、高円寺にゆかりのあるデザイナー3名へ「東京高円寺阿波おどり」にちなんだデザインを依頼し、今年7月、区が駅周辺にあるトランスボックス3基にラッピングを施し、以降、道行く人たちを楽しませています。華やかなデザインが施されたトランスボックスは、落書きを防止する効果があるだけでなく、多くの人々の目を引き地域を活気づける効果やまちの美観向上にもつながります。

そのため、平成28年度に「東京高円寺阿波おどり」が60周年を迎えることから、地元の町会、商店会が中心となり組織された高円寺トランスボックスラッピング実行委員会事務局では、JR高円寺駅周辺にあるトランスボックス30基へのアートデザインを募集することにしました。デザインのテーマは、高円寺を代表するお祭り「東京高円寺阿波おどり」と「高円寺の文化」です。今回の募集は、職業・国籍はもちろん、個人やグループ、区内在住など問わず、より幅広い方からデザインを募集することで、さらに質の高いデザインを集めます。20万円の副賞がつく「最優秀賞」をはじめ、最大30点までが表彰対象となります。



今年7月にラッピングしたトランスボックス

採用されたデザインは、数年間駅周辺のトランスボックスにラッピングされ、道行く人を楽しませます。

～まちなかアートデザインコンテスト@高円寺～

【募集期間】平成27年12月1日～28年1月22日

【募集要項等】リーフレット又は「まちなかアートデザインコンテスト@高円寺」のホームページをご覧ください。ホームページ URL <http://www.tboxdesign.jp.org/>

【報道機関 問い合わせ先】

都市整備部まちづくり推進課 電話 03-3312-2111

総務部広報課 電話 03-3312-2111